



不撓不屈

【糸満市立糸満中学校 教育目標】

- 主体的に学び (知)
- 心豊かで勤労を大切にす (徳)
- 心身ともに健康な生徒 (体)

【 強い意志をもって、どんな苦労や困難にもくじけないこと 】

発行者 校長 與那覇正樹

始業式！～ 気持ちを新たに・・・あなたの目標は？ ～

4月9日(月)に平成30年度1学期始業式を行いました。春休み中の事件・事故もなく元気な姿で、新2年生・3年生が集い始業式を行うことができ、たいへんうれしく思いました。新年度をスタートするにあたり生徒の皆さんに次のことを期待します。学校は勉強するところです。「頭を鍛え(知)、心を磨き(徳)、体を鍛える(体)」ところです。「わからなかったことが、わかるようになる」「できなかったことが、できるようになる」など社会にでるための準備です。知識や技能を身につけ互いに学び合い、自分を大切にしながら互いを認め合い励まし合い、体育や学校行事・部活動などで体を鍛えるところです。1時間1時間の授業を大切に、将来の夢を実現するために努力することを期待しています。今後やってくる変化の激しい時代に対応するために、常に自分自身の将来の夢(なりたい自分)や目標(夢を実現するための進学先など)を持ちながら、「何のために学ぶのか?」「将来何の役に立つのか?」など、日々、様々な問いを持って頑張ってください。始業式で発表した各学年・生徒会代表のあいさつを掲載しますので、参考にしながら一人ひとりが目標を持って学校生活を送って下さい。

【3学年代表 當銘 海吏 さん】

今日から、新年度がスタートします。私たちも3年生になり、後輩をリードし学校を引っ張っていく学年になりました。2年生の時は、授業中注意を受けたり課題の提出状況が悪かったり、学習に対する意識が低いところがありました。そこで、3年生では一人一人の意識を高め真剣に学習に取り組み、わからないところはお互いに教え合いながら学力をつけていきたいと思ひます。また、部活動では、夏季大会が6月にあるので、悔いが残らないように一つ一つの練習を大切にチームみんなで頑張っていきたいです。私たち学年の良いところは、明るく元気があって、男女仲が良く思いやりがあるところだと思ひます。中学最後の学年なので、先生や仲間との絆を深めていき、みんなで支え合って全員が志望校合格できるように気持ちを一つにして、頑張っていきたいと思います。何事も諦めずにベストを尽くす、最高の学年にします。



【2学年代表 中田 翼 さん】

私たちの学年は、明るく元気で男女共に仲が良いという長所があります。しかし、見直さなければならぬ点が二つあります。一つ目は、学習面、授業での積極性です。昨年度、一学期のプロ委員の集まりで、それぞれの学級の良いところを発表し合ったところ、積極性がみられるところ、みられないところがあり、課題になりました。これを改善するために、授業でのグループ学習・ペア学習に力を入れて授業に取り組んでいきたいです。二つ目は、あいさつです。先生方に会ったときにあいさつをする。これは学年のほとんどができています。しかし、学校への訪問者、地域の人たちへのあいさつが不十分だと思ひます。「明るく気持ちの良いあいさつ」「好感がもてるあいさつ」、そんな愛されるあいさつをすることによって「愛される糸中生」になることができると思ひます。これを学年全員ができるようにしたら、明るく元気であるという2学年の長所が更に伸ばせると思ひます。新学年になり私たちも「先輩」と呼ばれるようになります。これらの課題を改善し新一年生のお手本となれるよう、新たな気持ちでスタートしていきたいです。



【生徒会代表 新城 力作 さん】

今日から、いよいよ平成30年度の1学期がスタートします。生徒ひとりひとり、新学期をフレッシュな気持ちで迎え、新たな目標を掲げていることと思ひます。私たち生徒会25名のメンバーも、12名が最上級生の3年生となり、13名が中堅学年の2年生となります。学年も1つステップアップし、明日の入学式を終えれば後輩として新1年生を迎えます。私たち、3年生、2年生は、先輩としての自覚を持ち、後輩を引っ張っていけるように良きお手本になりたいと思ひます。生徒会、そして糸満中生徒のみんなが連携して、今始まろうとしている2018年を盛り上げていきたいと思ひます。普段の授業も、お互いに助け合いながら学び、クラスの団結も築き、部活動、学校行事もみんなで全力で取り組んでいきたいと思ひます。最高の仲間と、最高のクラスと、最高の糸満中を全員で創りあげていきましょう!!



女子バドミントン部 九州大会にて大健闘！！

3月31日・4月1日の両日に第3回長崎オープン九州中学校バドミントン大会が長崎県で開催され、本校の女子バドミントン部は惜敗しましたが予選リーグで1位通過・決勝トーナメント進出と大健闘しました。今後も日々の練習で努力し、心身共に成長しチーム一丸となって活躍することを期待しています。子どもたちを支援・見守っていただいている保護者・関係者の皆様、これからも応援よろしくお願ひいたします。



平成29年度修了式！ ～気持ちを新たに・・・新たな目標を！？～

3月23日(金)に平成29年度修了式が行われました。そのときの各学年・生徒会代表のあいさつを掲載します。先の始業式のあいさつとともに参考にし、一人ひとりの生徒が反省を踏まえて新たな目標を設定し努力することを期待します。

【二学年代表 前泊 青空さん】 今日で、二学年が修了します。この一年間をふり返って、二学年の良かったところは、一学期に比べて、三学期は授業中に先生から注意を受けることが少なくなり授業に取り組む姿勢が良くなったことです。二月に行われた到達度調査では、無答率が昨年に比べ低くなり、正答率は県の平均を超える問題も増え、少しずつ学習に対する意欲が出てきています。また、明るく男女の仲が良く、一つ一つの行事に対して一生懸命取り組み、団結力を深めることができました。四月から、私達は三年生に進級するので、学習面では授業中の居眠りや私語をなくし、受験に向けて一人一人が意識を高め、お互いに教え合って、全員が合格できるように頑張りたいです。部活動では、夏季大会で悔いの残らないように、チームみんなで心をつなげて、一日一日の練習を頑張っていきます。先輩方から受け継いだ伝統を守り、私達七十一期生も、みんなが笑顔で充実した学校生活を送れるように協力していききたいと思います。



【一学年代表 与那覇玄己 さん】 私たち一学年は、学習を大切にできる生徒、あいさつができ、時間を守る生徒、健康安全に気をつけ他人を大切にできる生徒を目標としてきました。しかし、学年のプロ委員の集まりでは、授業の私語や二分前着席ができていないなど、学年の目標が一部達成出来ていませんでした。でも、悪い所だけでなく、ペアでの教え合いができていたクラスや偏ったグループがなく男女の仲が良いクラスなど、良い所もたくさんありました。私たち一学年は、初めての中学校生活を終えて、いろいろな課題や良い所を見つけることができました。来年は、先輩になるので、課題は解決していき、良い所はさらに伸ばすことができるようにして、後輩の模範となれるようにしていきたいです。



【生徒会代表 与那原 琳 さん】 今日で平成二十九年度が修了します。生徒会となって、私たちは新入生オリエンテーション、三年生を送るセレモニー、卒業証書授与式という大きな初めてのイベントに、みんなで力を合わせて取り組みました。新入生オリエンテーションの取り組みでは、放課後、遅くまで残って、四月に入学してくる新入生のために、新入生の不安を期待と希望に変えられるように工夫した寸劇の練習にがんばりました。三年生を送るセレモニーでは、一・二年生と連携して群読や卒業制作の披露に協力することができました。これらをきっかけに、感動的な卒業証書授与式を成功させることができました。三年生が卒業した今、四月からは私たちが最上級生となります。先輩たちが残した伝統と校風を引き継ぎ、今以上の良さ糸満中を築き上げていきたいと思っています。



学び続ける大切さ！祝 内山直美 先生 おめでとうございます。

3月20日に平成29年度琉球大学卒業式・大学院修了式が行われました。その中で本校の内山直美教諭が学長賞を受賞しました。内山教諭は昨年度から琉球大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻(教職員大学院)で学び、学校において授業改善や校内研修に携わり、子どもたちはもとより多くの先生方へ様々な実践や理論を紹介し貢献していただきました。これから変化の激しい時代に対応するためには、これまでの受け身的な学習から自ら積極的に考え、判断し、解決する能力が必要になります。今後、学習指導要領が移行期間を経て平成33年度から実施されます。新しい学習指導要領の内容の特徴である「主体的・対話的で深い学び」を実践していくうえで、内山教諭の取り組みが高く評価され今回の学長賞に繋がりました。大人になっても生涯にわたって「学び続ける」大切さを自ら実践している先生です。おめでとうございます。



あ、人が倒れている!!

1 安全の確認

2 顔をたいて意識の確認

3 助けを呼ぶ

4 呼吸の確認
胸と腹部の動きを見て、呼吸の確認をします(10秒以内)
※わからない時は胸骨圧迫を開始

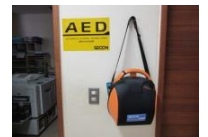
5 胸骨圧迫
胸が約5cm沈む程度の強さで、1分間に100回から120回のテンポで押します

6 AEDで電気ショック
体から離れてください

救急隊に引き継ぐまで心肺蘇生を続けましょう

どこに？

AED



AED(自動体外式除細動器)とは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。AEDは、操作方法を音声でガイドしてくれるため、簡単に使用することができます。心停止や呼吸停止となる可能性のある傷病を未然に防ぐことが重要です。心停止の可能性のある方を発見したら、できるだけ早く119番通報を行い、人工呼吸を含む心肺蘇生を実施し、AEDを用い、できるだけ早く医療機関で処置をすることが、大切な命を救います。学校のどこにあるか？わかりますか？